

GALLERY GUIDE 利用案内

■利用の範囲

絵画、版画、彫刻、工芸（陶芸・金工・漆芸等）、写真、書、デザイン等の美術作品の発表にご利用ください。

（プロ・アマチュアを問いません。）

※注1 生花、実用的な作品（手芸・編物・洋裁等）の展示についてはご利用いただけません。

※注2 作品の販売が主たる目的である場合は、ご利用いただけません。

■利用期間

木曜日から翌週火曜日までの6日間。

■開館期間

午前10時から午後7時まで。ただし、最終日は午後5時まで。

■休館日

毎週水曜日。12月28日から翌年1月4日まで。その他、臨時に休館することがあります。

■使用料

6日間83,000円、ただし高校生以下の団体料金適用の場合は41,500円、また入場料その他これに類するものを徴収する場合は、10割の額を加算する場合があります。

■規模

壁面：30.4m ウィンドウ：3.2m 床面積：90㎡

天井高：2.5m

■利用の申し込みと使用の許可

①下表のとおり、1年に3回受付月を設けます。利用希望時期の該当する受付月に必要事項を記入した指定の用紙（展示計画書・活動略歴）を文化振興課へ提出してください。指定の用紙は市立ギャラリー及び文化振興課に置いています。

受付月		利用希望時期（月）		
本年	本年	翌年		
3月	12	1. 2. 3		
7月		4. 5. 6. 7		
11月			8. 9. 10. 11	

※利用希望時期は、利用期間の初日が属する月で区分します。

・受付場所：茨木市市民文化振興課（南館8階）

・受付時間：各受付期間開庁日の午前8時45分～午後5時15分

※郵送の場合は、受付期間必着をお願いします。なお、電話による申込受付はいたしません。

②受付期間終了後、抽選会を設け、抽選結果の順位で利用者及び使用日を決定します。抽選の結果、空きのある場合は、以降先着順に受け付けします。

③抽選にあたった方に「使用許可申請書」を記入いただきます。使用料納付書を送付しますので、1か月以内に指定する金融機関へ納入してください。

④既納の使用料の還付

使用開始6か月前までの取消申請…5割還付

6か月以降…全額使用者負担

⑤使用の変更

使用期間の変更等を希望する場合は、許可を受けている使用開始の6か月前までに茨木市立ギャラリー使用変更申請書を提出してください。

EXHIBITION 展覧会情報

市民総合センターギャラリー（クリエイティブセンター1F）

午前9時～午後7時（最終日は午後1時30分まで）

問合先／文化振興課 ☎(072)620-1810

5/13（火）まで

茨木市シルバー人材センター
書道同好会 作品展

5/14（水）▶ 5/20（火）フォトサロンねこやなぎ第10回会員展
（写真）

5/21（水）▶ 5/27（火）茨木美術協会版画部門仲間展

5/28（水）▶ 6/ 3（火）歩みの会（洋画）

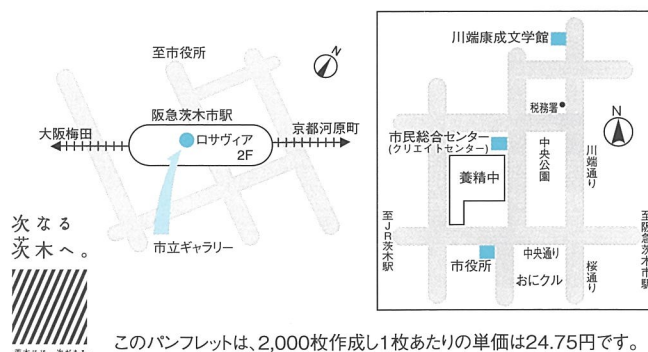
川端康成文学館ギャラリー

午前9時～午後5時

火曜日（4/29・5/6を除く）、4/30・5/7は休館

問合先／川端康成文学館 ☎(072)625-5978

2/11（火・祝）▶ 6/ 1（日）川端康成文学館
40年のあゆみ



茨木には、茨がある。

このパンフレットは、2,000枚作成し1枚あたりの単価は24.75円です。

茨木市立 ギャラリーくらぶ199

2025年4月1日発行／第199号／茨木市市民文化振興課

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号 ☎(072)620-1810

茨木市立ギャラリー展覧会予定

5月 1日 ▶ 5月 6日

磯野由理 個展（壁面立体・造形作品）

5月 8日 ▶ 5月 13日

自由席展（絵画）

5月 15日 ▶ 5月 20日

第14回関西四季スケッチ展（洋画）

5月 22日 ▶ 5月 27日

未定

5月 29日 ▶ 6月 3日

第39回 翠会展（日本画）

茨木市立ギャラリー ☎(072)621-1850

午前10時～午後7時（最終日は午後5時まで）/水曜日休館

〒567-0816 茨木市永代町1番5号 阪急茨木市駅ロサヴィア2F

FAX：(072)622-7202

mail：bunkashinkou@city.ibaraki.lg.jp

5月1日 ▶ 5月6日

私の造形作品の原点になる素材のダクト、金網、ステンレスを用いて壁面、立体作品をご覧いただきます。会場で皆様にお会い出来ます事楽しみにお待ちしております。

5月8日 ▶ 5月13日

行動美術協会会員の中田幸夫氏が指導する
教室の絵画展。線や形、色彩に、描く人の個性
が豊かに表われる絵画の魅力。油彩・水彩さま
ざまな個性が集う第7回目の合同展です。楽し
みつつも表現を追究して取り組んだ作品をぜひ
ご覧ください。

5月15日 ▶ 5月20日

風景は季節、時間、天候で違った表情を見せます。凜とした冬木立、草萌える春から夏へ、錦繡に染まる秋。四季の移ろいを描いてきました。風の流れや光の変化を感じながら風景と対峙した作品群。どのような表現になったか、それぞれの個性をご覧ください。

5月29日 ▶ 6月3日

毎週金曜日14時～17時迄ミヤザキアトリエにて日本画と水彩画を自然に憧憬の深い創画会会員の清水豊先生に基礎から丁寧に指導して頂いています。個性を尊重し楽しく学んだ作品をご覧くださいただけなら幸いです。又教室の見学もしています。

5月22日 (木) ▶ 5月27日 (火)

は未定です。

